



ありたい自分を描こう。ありたい自己を実現しよう。

REARiSE

— 国家資格の種類と特徴 —

FP技能士

ライフプランに困ったときの
総合的な生活設計のアドバイザー

- ・実生活に役立つ!自分のライフプランニングも!
- ・金融機関への就転職でアピールポイントに!
- ・試験日が5月9月1月とチャンスが多い!

宅地建物取引士

不動産取引のエキスパート!

- ・金融機関や建築会社での就転職が有利に!
- ・業務の幅が広がり昇格にもつながる!
- ・資格を持っているだけで年収アップ



社会保険労務士

採用から退職まで、
企業の労務を担うスペシャリスト

- ・年収は平均600万円!
- ・自宅で独立・開業可能!
- ・自分のペースで働ける!子育てしながらも可能!

行政書士

企業発展の鍵を握る
行政事務のスペシャリスト

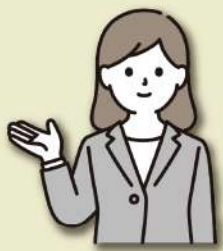
- ・新規顧客獲得のチャンス!
- ・独立開業しやすい資格!
- ・重要ポストに登用されるチャンス!



— 国家資格って持ってて役立つの? —

「資格もってるだけじゃ意味ないよ!」という言葉は就転職活動をされている方は耳にしたことがあるかと思いますが、しかし、国家資格の場合は通常とは異なり、持っているだけで有利に働く場合が多くあります。

実際の例



20代女性(夜職)の例

高校卒業以降ずっと夜職で働いてきた女性の方でした。夜職で働きつつ、昼間の時間帯で宅建の学習をし、見事合格。その資格を元に不動産業界へ転職しました。



10代男性(学生)の例

将来に対する不安から高校時に宅建の学習を行っていました。資格がプラスに働き高卒で不動産業界へ内定しました。
※基本的に20歳までは宅建士の登録はできません

様々な資格はありますが、特に国家試験の中でも**業務独占資格**(資格を持っている人だけが、独占的にその仕事を行うことができる資格)の取得は専門性の高さをアピールすることにもつながり就転職では有利に働く傾向が強いです。宅建士・社労士・行政書士はこれに該当します。

このように、一般の資格よりも国家資格はその優位性から就転職にもかなり有利になることがわかります。



楽しい商業施設を
いつまでも作り続ける

■i-Company成長story

【宅建士】テナント会社管理職

田中 庸一郎さん

■i-Companyへの道

国家資格って必要??

毎月開催

新時代の体感型ライブ授業

モチベーションライブ

資格マイスターによる、挫折させない勉強法。

簿記 公務員 国家資格

資格マイスターによる、挫折させない勉強法。

備忘せよ
“本気”の勉強

更なるコンテンツ充実のためアンケートへのご協力をお願いします!

田中 庸一郎さん

新卒で入社したテナント会社にて約20年勤務している。業務の中での実績が認められ、現在では管理職として幅広い業務に携わり活躍中。リンクアカデミーにはコロナをきっかけに、今後の活躍の幅をさらに広げるために入会。管理職でありながらも仕事の合間でしっかりと学習を継続。見事成果に結びつけた。今後も自身のアップデートに邁進していく。

【学習講座】
2020年向け宅地建物取引士



「楽しい」を続ける

「楽しい商業施設をいつまでも創り続ける」これが私のi-CV(アイカンパニービジョン:なりたい姿)だ。今の時代は、ある程度物が飽和している。その中での生き残るファクターは、多くの人から支持を得られるような「楽しいこと」を提供し続けることだと考えている。まずは自分自身が楽しみながら仕事を続けること。それがi-CVを叶えることに繋がっていくのだと思う。宅建士の勉強をしていた頃はもちろん大変だと感じることもあったが、このi-CVと、資格取得を通じて「テナント契約のプロフェッショナルになる」という目標のもと、自分を鼓舞し続けることができた。



リンクアカデミーで学ぶきっかけ

宅建士には以前から興味はあった。仕事でも知識を使う場面がある。しかし中々勉強するまでには至らなかった。本気で学ぶに至った大きなきっかけとしては、息子が宅建士を取得したことだ。緊急事態宣言で時間が作れる時期も重なり、勉強を始めることにした。リンクアカデミー(以下LAI)に講座説明を聞きに行ったとき、キャリアナビゲーター(以下CN)が言っていた言葉が今も印象に残っている。「オンラインでも勉強できる人は出来る。スクールでも落ちこぼれる人は落ちこぼれる。LAIは、悩んでいることがあれば話したり励ましたり出来る。そこに自信を持っている」面談の中で進捗の指標を示してくれることや、悩んだときに話が出ることは、勉強を続ける上で重要だと感じ入学を決意した。

ギアを上げた瞬間

初めは緩やかなペースで進めていた。7月中旬のある日、答練のスケジュールを見てこのままだとまずいと思った。試験まで残り約3か月にも関わらず、まだ半分しか進んでいなかったのだ。ここでギアを1段階上げた。ライブの授業に参加するだけでは全て網羅するのが難しいことに気づき、授業の範囲をオンデマンドで必ず視聴し、授業で復習するという流れを作っていた。更にその後8月にテストを解いたときに忘れていた部分が多いことに衝撃を受け、ここでもう1段階ギアを上げた。わかるだけでなく解けるレベルになるために、過去問3周と、マラソンチェックも繰り返し解いた。仕事をしながらなのでなかなか大変なペースではあったが、CNの示してくれる指標を信じ、必死についていった。

※マラソンチェック…選択肢の判断を瞬時にできるようにするための2択の一問一答



今の仕事について

新卒で入社し20年以上続けている今の仕事では、管理職として働いている。具体的にはテナント会社として、商業施設の中の店舗を入れ替える管理をする仕事をしている。この仕事を選んだ学生時代当時は、シミュレーションゲームのようで面白そうだと感じていたが、その気持ちは今でも変わっていない。時代の変化やトレンドを押さえ、新しいものをどんどん取り入れていくため、毎日が刺激的でとてもやりがいを感じている。自分の中でこうしたらいいのでは?と思うことをあの手この手で形にし、その上でお客様の反応を見ることが出来るのが本当に楽しい。店舗を入れ替える際の契約書で宅建の知識が絡んでいるため、宅建士の資格を取得したことで、作業的な部分でもより納得感をもって仕事を進められるようになった。

正解がわからない時代だからこそ

私が一番大切にしていることは、楽しむことだ。今の仕事を長く続けていられるのも、楽しむことが出来ているからだと思う。今の時代、物事の変化は目まぐるしく、何が正解なのかは誰もわからない。それをネガティブに捉えるのではなく、いかにその状況下で自分で楽しさを見つけられるかが大切だ。みんな答えが分からないからこそ、みんなで楽しく考えたい。ただスキル面で自分を磨き続けるとすれば、次は人前で話すスキルを身に付けたいと考えている。どんな時代でも、どこに行っても、結局は仕事は人と関わって成り立っているからだ。このような時代だからこそ、新しいことに挑戦し、自分自身をアップデートしていきたい。そうすることで、自分のやりたいことや好きなことを選択し続けることが出来る。これが楽しみを見つける秘訣だ。



※写真撮影時のみ、感染対策を考慮した上でマスクを外しております。

キャリアナビゲーターからのメッセージ



コロナ禍によるスケジュールは、皆さんも大変だったことかと思えます。ご本人はあまりを多くを語りませんが、仕事も激務の中で直前3か月余りは、捻出できた時間を学習に充てられる強さをお持ちでした。ご家族の協力も大きかったのでしょうか。何かを得るために、何かを捨てる勇気を持つことが重要です。中学受験から経験があり、受験テクニックは人並み以上にお持ちであるとのことでしたが、そうだとでも、生じた危機感を仕事とのバランスを取りながら上手く、そして継続して学習のための時間を確保して気持ちも一段ギアを上げられ実行された点が素晴らしい。いわゆる世間一般のイメージに惑わされず、試験の内容をしっかりと確認したうえで対策を練り実行されたこと、油断せずに直前期に使える時間を出来る限り学習に充てられたことが勝因ですね。次のiCVである、「楽しい商業施設をいつまでも創り続ける」、良いですね!ご自身も楽しみ、そしてスキルアップも図りながら、という意識に働学遊の融合が垣間見えます。今後のご活躍にも期待しています。

キャリアナビゲーター 宮本浩一